

オンライン動画の可能性を解き放つ



300 社以上の独立系制作会社に番組制作を委託している Channel 4 は、英国の放送業界で最も革新的な放送局として知られています。デジタルテレビの台頭に伴い、Channel 4 は、E4、More4、Film4 といった幅広い TV チャンネルを追加し、channel4.com などのオンラインのアクティビティやサービスの拡大に継続的に取り組んでいます。

差別化の必要性

近年 Channel 4 は、視聴者がコンテンツを利用する新たな手段としてオンライン動画が大幅に増加していることに注目してきました。その結果、インターネット TV においてコンテンツ プロバイダが新たな視聴者を引き付け、新たな収益源を構築する新しい手法が幅広く提供されています。Channel 4 は、消費者を引きこむとともに競合他社との差別化を図る、新しい画期的なメディア サービスの提供の必要性を早い時期から認識し、系列の TV チャンネルのラインアップを宣伝し、4oD サービス (Channel 4 のオンデマンド サービス) の導入を推進してきました。

Channel 4 New Media 社のオンライン動画担当ビジネス マネージャである Jen Topping 氏は、Channel 4 の新たなインターネット TV 用プラットフォームの展開と、channel4.com のユーザが短編動画をインタラクティブに視聴、議論してよりリッチなビジュアル エクスペリエンスを得ることができる、オンライン ポータルへの供給を任せました。そして、コスト、時間の制約、保守費用の点から社内開発のソリューションを避け、インターネット TV プラットフォーム専門のサプライヤにサービスを委託する道を選択しました。

Brightcove ソリューション

RFP を検討した結果、channel4.com のすべてのビデオクリップとオンライン専用素材について、短編動画プラットフォームのサプライヤとして Brightcove を選びました。このプラットフォームを使用することで、オンライン資産 (姉妹サイトの e4.com など) のほぼすべてに動画コンテンツを組み込むことができます。

「Brightcove を選んだ一番の理由は、同社のインターネット TV プラットフォームが明らかに他社より勝っていたからです」と Topping 氏は語ります。「Brightcove は放送局のニーズを明確に理解していました。また、顧客リストには他局を含む多くのメディア企業が名を連ねており、当社が取り組もうとしてきたことへの実績が証明されました」

Brightcove は以下に挙げる重要な機能を Channel 4 に提案し、これが決定を大きく左右したと Topping 氏は述べています。

- **将来性** — 配信技術への投資とアップグレードを継続的に行っている Brightcove を使用することで、Channel 4 は、オンライン視聴者の要求に合わせてインターネット TV のサービスを組織的に拡大できると確信が持てます。
- **柔軟性** — Brightcove は、メディア プロバイダがどのようにオンライン ビジネスを運営していくべきかを明確に理解しており、プラットフォーム ソリューションに柔軟性を持たせています。Channel 4 は、ビデオクリップやオンライン専用の動画素材の製品ロードマップを Brightcove の製品ロードマップと一致させることにより、投資利益を最大化し、技術統合によって新たな効率性を実現できます。
- **効率性** — Channel 4 は、短編の動画コンテンツをできるだけ迅速にオンライン展開したいと考えていました。Brightcove は、社内での開発よりはるかに短期間でこのプラットフォームを提供できるインフラと専門技術、知識を持っているため、社内を選任の開発チームを配置する必要はありませんでした。
- **収益化のコントロール** — Brightcove のプラットフォーム ソリューションでは、広告の挿入や追跡に加え、必要に応じて視聴可能な国を限定することも可能です。

採用動画の増加


「ここ半年間に当社のデジタル資産は、動画の視聴で、Brightcove 導入前の昨年同期に比べて 21% 増加しました」と Topping 氏は述べました。

「Brightcove のプレーヤ プラットフォームを導入したことで、Channel 4 はメディアをインターネット上で公開するために必要な時間を大幅に削減でき、コンテンツ処理の高速化を実現できました。Brightcove のエンコーディング ツールは非常に信頼性が高く、メタデータの挿入プロセスは簡単で正確です」

プレーヤを導入したことにより得られた最大の利点の 1 つは、コンテンツの検索機能です。ユーザは、従来よりも効率よく動画を検索でき、さらに見つけた動画を他のサイトにシンジケートできます。

これは、Channel 4 がさらなるブランド拡大を目指す取り組みの一部で、Bebo などのソーシャル ネットワーキングサイト (SNS) でのシンジケーションによって自社コンテンツを新たな視聴者に広めることができます。

Topping 氏は最後に次のように述べています。「短編動画のインターネット TV プラットフォームを提供するパートナーに Brightcove を選んだ Channel 4 の決定は、正しかったことが証明されました。Brightcove は、常にサービスと技術の向上に取り組んでいます。これは、Channel 4 が視聴者に提供できるコンテンツの品質に直接影響することです。Brightcove は、画期的なサービスを求める当社のニーズを満たし、両者は共に、競合の短編オンライン動画の限界を超えつつあります」



「Brightcove を選んだ一番の理由は、
同社のインターネット TV プラットフォームが
明らかに他社より勝っていたからです」

Jen Topping 氏
オンライン動画担当ビジネス マネージャ